

## 2018年度 県混成競技上の注意

1 規則 本大会は平成30年度日本陸上競技連盟の競技規則及び申し合わせ事項によって行う。

2 練習 安全に注意し、競技進行の妨げにならないよう、練習を行うこと。  
なお、開場は7時30分の予定です。

3 招集 選手招集所は、100mスタート後方のゲート付近に設ける。  
混成競技は、1日目、2日目ともに最初の種目のみ招集所で行い、2種目目からは現地で招集を行う。  
招集完了時間は次の通りとし、招集時間に遅れた者は棄権とみなす。

	場所	トラック競技	フィールド競技
最初の種目	招集所	競技開始20分前	競技開始30分前
2種目目～	現地	競技開始20分前	競技開始30分前

※ただし、十種競技は2名しかいないため、20分前でよい

4 棄権 出場種目を棄権する場合は、招集開始時刻までに招集所に申し出ること。  
なお、競技の途中で棄権をする場合には、混成競技係に必ず申し出ること。1種目でも棄権をすると、それ以降の種目には参加できない。

5 ナンバー 県の登録番号とし、各自で規格にあったものを作成しユニフォームの上部(胸背部)に確実につけること。  
ただし、跳躍種目はどちらか片方だけでよい。

### 6 走路順およびフィールド競技の試技順序

- (1)最終種目を除き、トラック・フィールド種目のレーン・試技順は、主催者が抽選しプログラムに示す。
- (2)フィールド種目の試技は、走高跳・棒高跳をのぞき、全て3回までとする。
- (3)投てき種目は1ピットでおこなうため、試技順に5、6人ずつ待機するなど、競技時間の短縮に協力してください。

### 7 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方

下記の表にしたがってバーを上げていくが、八種競技における走高跳のバーの上げ方は、1m30までは10cmずつ、1m35から5cmずつ上げるものとする。なお、状況により変更する場合もある。

種目	練習	バーの上げ方								
		1m40	1m45	1m50	…	1m75	1m80	1m83	以降3cmずつ	
走高跳	十種競技	1m40	1m45	1m50	…	1m75	1m80	1m83	以降3cmずつ	
	八種競技	1m10	1m20	1m30	…	1m65	1m70	1m73	以降3cmずつ	
	七種競技	1m00	1m05	1m10	…	1m40	1m45	1m48	以降3cmずつ	
棒高跳	十種競技	2m40	2m60	2m80	…	3m60	3m80	4m00	以降10cmずつ	

8 計時 トラック競技はすべて電気計時で行う。

9 表彰 各競技で1位から8位までの選手に賞状を授与する

10 その他 ①物品の管理については各自で十分注意し、盗難にあわないようにつとめること。  
②ゴミは各自で整理し、持ち帰ること。  
③補助員に関しては、各校で可能な限り人数の協力をお願いします。  
④記録証を希望する場合は、受付に申し出ること。なお、1部につき300円がかかります。